第10回セキュリティ・キャンプ2025ミニ（山梨開催）

公開講座
情報セキュリティ啓発セミナー

日時 9月19日(金) 13：00～17：30
（受付開始　12：30）

場所 山梨大学　甲府キャンパス
情報メディア館5F多目的ホール

オンラインでの参加も可能

締切 9月18日(木) 17：00まで

定員150名
参加費無料

どなたでも参加できます
（社会人、学生、教職員、保護者等）

－進化するサイバー攻撃と、次世代セキュリティ人材の育成戦略－

講　演　内　容

1. ㈱NTTデータグループ
「いまさら聞けないセキュリティ～とりあえず知っておきたいコトは何？」
2. ㈱NTTデータグループ
「サイバーセキュリティ領域におけるAIの趨勢・動向」
3. トレンドマイクロ㈱
「ビジネス環境におけるAI活用の課題～安心してAIを活用するためのポイント～」
4. GMOサイバーセキュリティ byイエラエ㈱
「製品セキュリティ品質を守る砦　PSIRTとは」
5. 一般社団法人セキュリティ・キャンプ協議会
「セキュリティ・キャンプ事業紹介」

参加申込方法　（詳しくは裏面に）

QRコードから応募フォームを開き必要事項ご入力お願いします。

主催：一般社団法人セキュリティ・キャンプ協議会/
特定非営利活動法人山梨ICT&コンタクト支援センター/ 国立大学法人山梨大学
後援：経済産業省関東経済産業局/ 独立行政法人情報処理推進機構（IPA）
山梨県/ 山梨県警察本部/ 山梨県教育委員会/ 甲府市/ 甲府商工会議所
山梨県立大学/ 山梨学院大学/ 山梨英和大学/ 専門学校サンテクノカレッジ
山梨県インターネットプロバイダ連絡協議会/ テレビ山梨/ 山梨放送
山梨日日新聞社/ 日本ネットワークサービス/ エフエム富士
協賛：エフサステクノロジーズ株式会社/ SBSリコーロジスティクス㈱/ SB C&S㈱
㈱エフタイム/ ㈱大塚商会/ ㈱シー・シー・ダブル/ シスコシステムズ(同)
ダイワボウ情報システム㈱ /ドーモ㈱/ トレンドマイクロ㈱/ 日本事務器㈱
日本電気㈱/ ㈱バッファロー/ ピー・シー・エー㈱/ ㈱フォーラムエイト/ リコージャパン㈱/

お問い合わせ窓口(お申込みは裏面をご覧下さい)

山梨 NPO 法人
山梨 ICT&コンタクト支援センター
「セキュリティ・キャンプ2025ミニ（山梨開催）」担当
山梨県甲府市丸の内２－８－３
yamanashi_camp@ccw.co.jp
050-5561-2675

参加申込方法

QRコードからもお申し込みできます

申込方法	セキュリティ・キャンプ協議会ホームページ内の地方大会 「セキュリティ・キャンプ2025ミニ（山梨開催）」の公開講座開催概要／申込方法の「応募フォーム」よりお申し込みください。 ※申込された方には、申込受領のメールが自動送信されます。 　メールが届かない場合は事務局までご連絡ください。 ※オンライン入場方法は、後日事務局よりメールにてお知らせします。

PROGRAM

13:00～13:10 （10分）	**開演挨拶** **中村 和彦氏／国立大学法人山梨大学　学長**
講演1 13:10～13:55 （45分）	**「いまさら聞けないセキュリティ～とりあえず知っておきたいコトは何？」** **講師：宮本 久仁男氏／㈱NTTデータグループCloud&Infrastructure技術部情報セキュリティ推進室 NTTDATA-CERTセキュリティマスター** **概要：**「セキュリティが大事」という意識が高まりつつある今日この頃、なんでそれが大事なのか？というところまで踏み込んだ説明を受けることは多くありません。本講演では、セキュリティ領域で長く活動している講演者が、なぜ「セキュリティが大事」なのか？を紐解いていきます。その過程で、「大事にしていくと何かいいことあるか？」「大事にするために知っておくべきことは何か？」についてもお話ししていきます。入門的な内容を多く含めており、これからセキュリティに取り組む方（初心者）と、他者にセキュリティを指導する方（指導者）の双方にとって有益な内容となることを目指します。
講演2 13:55～14:55 （60分）	**「サイバーセキュリティ領域におけるAIの趨勢・動向」** **講師：新井 悠氏／㈱NTTデータグループ技術革新統括本部 品質保証部情報セキュリティ推進室 NTTDATA-CERT担当エグゼクティブ・セキュリティ・アナリスト** **概要：**AIはこれまでマルチモーダルによって人間の目や耳にあたる部分を獲得してきた。そしていま「手」にあたる部位を獲得することによってAIはさらなる進化を遂げている。この講演ではそうした情勢についてサイバーセキュリティ領域の最新状況を解説する。
14:55～15:05	休憩（10分）
講演3 15:05～15:50 （45分）	**「ビジネス環境におけるAI活用の課題～安心してAIを活用するためのポイント～」** **講師：大田原 忠雄氏／トレンドマイクロ㈱マーケティング本部ビジネスマーケティング部 セキュリティマーケティンググループDirector** **概要：**今やビジネス環境における生成AIの活用は急速に浸透しており、先進的なAIエージェントによる自律的なサービスを展開している企業事例も増え始めています。同様に、攻撃者側もAIを悪用することで攻撃手法が巧妙化するなか、これまでの対策だけで防御するのはとても困難な状況といえます。本講演では、AIの"利活用"と"悪用"の両面を捉えながら、安心してAIを活用するために必要なポイントをお話しします。併せて、ITの利活用の促進と社会的普及を目的とした「一般社団法人日本コンピュータシステム販売店協会（JCSSA）」の活動についてもご紹介をさせていただきます。
15:50～16:00	休憩（10分）
講演4 16:00～17:00 （60分）	**「製品セキュリティ品質を守る砦　PSIRTとは」** **概要：伊藤 公祐氏／GMOサイバーセキュリティ byイエラエ㈱執行役員・グローバル戦略部 部長** **概要：**インターネット接続するIoTデジタル製品の安全性・信頼性は、もはや単に壊れない、止まらないにとどまらず、サイバー脅威に対するレジリエンスが重要になってきています。また、すでに日米英で製品セキュリティ対応を要件とした法令が施行され、欧州市場でも2027年には施行されます。さらに、昨今、世界各地域で製品セキュリティ認証プログラムが立ち上がり、製品セキュリティの見える化による差別化も進みつつあります。 こういった環境の中、製品セキュリティの取り組みをメーカー企業内でリード立場のPSIRTの役割、機能について概説し、メーカーにとっての製品セキュリティ対応の在り方を議論します。
講演5 17:00～17:30 （30分）	**「セキュリティ・キャンプ紹介」** **講師：大倉 千代子氏／一般社団法人セキュリティ・キャンプ協議会 広報グループ** 概略：IT化・DX が進んでいる昨今、社会を取り巻く脅威は多くの企業や業態において身近なものとなっています。そのような中で、社会的な課題として、情報セキュリティ人材の不足やセキュリティに関する知識の普及が急務となっています。本講演では、セキュリティ・キャンプ協議会が実施している、人材育成事業がこれら社会的課題に対してどのような効果をもたらすかについて、紹介していきます。